

○地下鉄施設等の保守、維持に関する研究会(第2回車両部会)を開催しました。
本研究会は東京メトロ(株)及び各都市公営地下鉄9事業者並びに当協会と鉄道総合技術研究所の専門家などで構成し、地下鉄施設等の長寿命化及び保守コストの縮減等を検討するもので、第2回車両部会を6月14日(木)に大阪市交通局の会議室において開催しました。

この車両部会は、地下鉄事業者が課題とする重要部検査及び全般検査の周期延伸の実施を目標として、省令及び告示の解釈基準に示される車両試験の実施方法、試験車の選定、国や地方運輸局への事前説明及び手続き、車両試験等に必要な経費について周期延伸済みの事業者の事例などを参考に熱心な議論が行われました。

翌日の15日(金)には、大阪市交通局鶴見検車場でリニア車両の検修作業を見学いたしました。今後、第3回の車両部会を9月に予定していますが、車両検査に知見を有する地下鉄事業者以外の方にも研究会に参加いただき、より具体的な方策等について研究を進めます。

第2回車両部会



鶴見検車場(車体検修)



(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先：k_sakurai@jametro.or.jp